しらかみ

白神山地を背に営む農業と生活の応援団

March 2023
vol.293

Contents

02 Contents
03 特集 農畜産物60億円販売に向けて決意新たに！ ～農畜産物生産者大会～
06 営農情報
08 知っておきたい！　消費税インボイス制度
10 あきた白神トピックス
12 号外 ＴＡＣ耳寄り情報
14 地域のきずな～女性部活動～
15 能代科学技術高校リポート～I Love 百姓～
16 おたより・クロスワード
17 ＪＡあきた白神からのお知らせ
20 Mama's　キッチン

大好評!!　広報しらかみハイライトムービー

毎月、広報しらかみ編集時にはたくさんの写真を撮影します。紙面の都合上、本誌では伝えきれなかった場面をご紹介します！
右記ＱＲコードを読み取りご視聴ください。
目指すは動く広報誌!!

今月の表紙

「白神山うど」共進会 最優秀賞を受賞した桜田さんの出品物

共進会では審査員を悩ませ、Ｕｄｏ－１グランプリでも大差ない投票結果であったとおり、管内で栽培される「白神山うど」はどれも良品揃い。品質重視の白神ブランドを立証してくれています。上位入賞出品物は、上記「広報しらかみハイライトムービー」でご紹介。
今が旬の「白神山うど」是非とも味わってみてください！

最優秀賞秋田県山本地域振興局長賞を受賞した轟地区園芸メガ団地

特集

農畜産物60億円販売に向けて決意新たに！ ～農畜産物 生産者大会～

令和４年度の農畜産物販売見込み額は、計画対比91％の53億１４９７万円。各販売実績見込み額は、米穀が30億４７６７万円（同96・２％）、青果物21億２２３０万円（同84・９％）、畜産物１億４４９９万円（同85・８％）。
昨年６月の低温や８月の日照不足と、大雨による圃場の大規模冠水被害などによる減収が響いた結果となることが、２月21日に開催した農畜産物生産者大会で報告されました。

生産者・行政・市場関係者など約１３０人が出席した同大会の開会あいさつで、佐藤組合長は「天候に左右され、栽培管理に難儀したと思うが、多数の秀でた白神青果物を出荷頂いたことに感謝する。生産者の所得増大のために今後も有利販売に努め続ける。生産の拡大、地域の活性化への貢献を着実に実行し、地域農業の将来を見据えた事業を強化していく」などと、今年度を振り返りました。
今年度の販売実績見込みは、いずれも計画を下回る結果となりましたが、同大会では、天候に左右されない生産技術の確立や、園芸品目の複合化の推進、農業生産の拡大や農業者の所得増大などを掲げた大会宣言を行い、来年度計画案の農畜産物60億円販売達成に向けて認識共有を図りました。
優良生産者表彰式では、最優秀賞秋田県山本地域振興局長賞を受賞した轟地区園芸メガ団地様を含め、優良生産者６経営体が表彰されたほか、㈱大潟村カントリーエレベーター公社様に感謝状を贈呈。
式典終了後には、県内を拠点に活躍する天才プロマジシャン「ヨッシー」が、生産者と一緒に摩訶不思議なマジックを披露して会場を盛り上げた後、懇親会がスタート。参加した生産者らは会話を弾ませながら、２０２３年の農作業シーズン突入を前に、各々、決意新たに鋭気を養っていました。

天才マジシャン「ヨッシー」が会場を大盛り上げ！

ハイクオリティーな数々のマジックに驚愕

天才マジシャン「ヨッシー」（右）と一緒に会場を盛り上げてくれた桜田大地さん（二ツ井）

感謝状贈呈

株式会社 大潟村カントリーエレベーター公社（大潟村）様

当組合のカントリーエレベーター事業年度より当該事業の一翼を担い、当組合化とカントリーエレベーターの利用率向ていることから、感謝状を贈呈致しましにご賛同いただき、一昨管内の稲刈り作業の効率上に多大なるご協力を得た。

令和4年度優良生産者表彰受賞者紹介

これまでの御功績が称えられ受賞された皆様におかれましては、誠におめでとうございます。今後とも、地域農業の模範として、より一層のご活躍をご期待申し上げます。

最優秀賞 秋田県山本地域振興局長賞

轟地区園芸メガ団地 様

轟地区園芸メガ団地は、4経営体で1億円の販売額を目指し平成27年に稼働。稼働初年度に目標販売額1億円を達成し、県内外からの視察も積極的に受け入れ、秋田県の新たな農業形態を県内外へ広く周知するとともに、「白神ねぎ」の知名度向上に大きく寄与されました。

また、令和元年からはJGAP団体認証に取り組むとともに、今年度には「白神ねぎ」の台湾進出にも挑戦され、販路開拓の糸口を掴むなど大車輪の活躍を見せていただきました。

最優秀賞 能代市長賞

山谷　真 様

山谷様は家族経営で、白神ねぎ、白神きゃべつ、水稲の複合経営を行なっており、当組合管内の模範的な生産者の一人であります。

「白神きゃべつ」と「白神ねぎ」の栽培につきましては、令和元年から始まった複合型園芸メガ団地事業への参入を契機に、事業の効率化を図るため、保有する農作業機械やビニールハウスなどを整理し農業経営の健全化を進めるなど、事業承継を的確に行いこれからの、地域農業の模範的な取り組み姿勢を示していただきました。

最優秀賞 藤里町長賞

細田康成 様

細田様は就農して以降、地域農業の若手リーダー的存在として牽引し続け、地域内で離農者が増加傾向にある中、積極的にその農地を受け入れながら、経営規模を拡大し地域農業の存続に大きく貢献していただいております。

また、当組合稲作部会藤里支部長として、事業にも積極的に参画し、部会の円滑な運営と発展に寄与して頂いております。

今後とも、管内の担い手農家の模範として、より一層のご活躍が期待されます。

優秀賞 全農秋田県本部長賞

石山金由 様

石山様は、令和4年度の美味しいあきたこまちコンテストにおきまして、秋田県内から出品された82点のあきたこまちの中から、優秀賞に選ばれ、あきた白神米の知名度の向上に寄与されました。

また、いち早くカントリーエレベーターへの出荷も積極的に行なうなど、大規模稲作農家の模範的運営手法の一つを示していただきました。

優秀賞 あきた白神農業協同組合長賞

株式会社 白神大地 代表取締役 高橋信男 様

高橋様は長年、大豆生産組合の組合長として、生産技術の向上や同組合の発展に取り組まれました。大豆栽培を通して、能代市の転作目標の達成にも大きく貢献頂いております。令和4年度は、大豆の栽培面積が59ヘクタールまで生産規模を拡大するとともに、地域の園芸作物との輪作体系を構築するなど、地域農業の安定化に寄与していただいております。

功労賞

のしろ南大豆センター 様

のしろ南大豆センター様は、令和4年1月に新築した大規模大豆乾燥施設を稼働させ、地域の基盤整備田への積極的な大豆作付を行い、刈取り作業の効率化も図りながら、大豆栽培面積を拡大し、能代市の転作目標の達成にも大きく貢献頂いております。